



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

総合地球環境学研究所

要覧 2007

Research Institute for Humanity and Nature

はじめに	1
設立の趣旨と目的	2
地球研の特色	3
地球研の目指すもの——統合知に向けて	6
施設の紹介	8
研究成果の発信	10

研究活動

● 2007 (平成19) 年度 研究プロジェクト一覧	14
● 本研究実施までの流れ	15
● 終了プロジェクトの評価	16
1-1 CR 乾燥地域の農業生産システムに及ぼす地球温暖化の影響	17
2-1 CR 大気中の物質循環に及ぼす人間活動の影響の解明	18
3-1 CR 琵琶湖—淀川水系における流域管理モデルの構築	19
4-1 CR 水資源変動負荷に対するオアシス地域の適応力評価とその歴史の変遷	20
5-1 CR 地球規模の水循環変動ならびに世界の水問題の実態と将来展望	21
● 研究プロジェクトの紹介	
1-2 FR 近年の黄河の急激な水循環変化とその意味するもの	22
2-2 FR 持続的森林利用オプションの評価と将来像	24
4-2 FR アジア・熱帯モンスーン地域における地域生態史の統合的研究：1945-2005	26
3-2 FR 亜熱帯島嶼における自然環境と人間社会システムの相互作用	28
5-2 FR 流域環境の質と環境意識の関係解明——土地・水資源利用に伴う環境変化を契機として	30
2-3 FR 北東アジアの人間活動が北太平洋の生物生産に与える影響評価	32
2-4 FR 都市の地下環境に残る人間活動の影響	34
2-5 FR 農業が環境を破壊するとき——ユーラシア農耕史と環境	36
5-3 FR 日本列島における人間—自然相互関係の歴史的・文化的検討	38
3-3 FR 環境変化とインダス文明	40
1-3 FR 社会・生態システムの脆弱性とレジリアンス	42
4-4 FR 東アジア内海の新石器化と現代化：景観の形成史	44
4-5 FR 民族／国家の交錯と生業変化を軸とした環境史の解明——中央ユーラシア半乾燥域の変遷	46
5-4 FR 病原生物と人間の相互作用環	48
2-8 PR 熱帯アジアにおける環境変化と感染症	50
3-4 PR 人の生老病死と高所環境——3大「高地文明」における医学生理・生態・文化的適応	51
3-5 PR 人間活動下の生態系ネットワークの崩壊と再生	52
2-7 FS 東アジアの人間活動が大気環境に与える影響の解明と環境協調可能性の探究	53
2-9 FS 伝統的農業の検証にもとづく未来型農業の提言	54
2-10FS 移動と滞留、そして、都市の未来可能性	55
2-11FS 「人間の安全保障」としての子どもの未来可能性——アジアの環境問題と子ども	56
3-6 FS アラブ社会におけるサブシステム生態系の研究——生活基盤回復のために	57
3-7 FS カスピ海における産業活動の生態系への影響解明と広域環境保全システムの研究	58
● 国内外の研究連携／平成19年度研究プロジェクト共同研究者の構成比率	59
研究推進センターの活動	60
研究スタッフ	61
組織	69